

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	プロダクトデザイン実習 4 A	
科目基礎情報						
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習		
教科書/教材						
担当教員情報						
担当教員	大山敏弘			実務経験の有無・職種	有・プロダクトデザイナー	
学習目的						
産学連携課題を主とした授業展開を行う。 過去に学んだ基本的なスキル：マーケットリサーチ・アイディア展開・スケッチスキル・模型製作に関する技術考え方を応用し企業に対しても過不足ない提案を目指す。						
到達目標						
実際のクライアントに対し満足の得られるデザイン提案を行う。学外の社会人を相手にしながら、現場目線でのデザインの進め方を学び、評価・検証を経ながら完成度の高い提案内容を目指す。模型製作についても画一的に捉えず、臨機応変に素材や加工方法を研究し、場合によってはレーザー加工や3Dプリンタ出力等も活用して仕上げの良いプレゼンテーションにつなげていく。						
教育方法等						
授業概要		企業連携課題におけるプロダクトデザインの意味や位置づけ、考え方などを学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。クライアント企業からの各種要求項目、および設計条件を割り出し、それに則ったイメージづくりからアイディア展開、モデル化、の流れを経験し、スケッチワークやモデリングワークにおける造形表現手法を学習する。				
注意点		工具・機具を使用した模型製作時怪我をしないよう注意して進める。 スケジュールに則り、プレゼンテーションに遅れの出ないように学生自身がマネジメントして進める。 制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。 やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員が補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。				
評価方法	種別	割合	備 考			
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する			
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイディア・デザインを総合的に評価する			
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	アクリル・トライアルデザイナー1		アクリルの素材から新しい表現を模索する			
2回	アクリル・トライアルデザイナー2		アクリルの素材から新しい表現を模索する			
3回	アクリル・トライアルデザイナー3		アクリルの素材から新しい表現を模索する			
4回	アクリル・トライアルデザイナー4		様々な表現トライアルから商品提案を行う			
5回	見学		三菱ケミカル見学			
6回	企画 アイディア		企業からの課題を受け企画 アイディア展開する			
7回	コンセプト立案 検証		複数のアイディアからコンセプトにまとめていく			
8回	デザイン案出し		コンセプトの方向性からデザインのアイディアを展開する			
9回	デザイン案出し		コンセプトの方向性からデザインのアイディアを展開する			
10回	デザイン検討、デザイン玉成1		絞ったアイディアを実際にアクリルを使用して検証する			
11回	デザイン検討、デザイン玉成2		絞ったアイディアを実際にアクリルを使用して検証する			
12回	デザイン検討、デザイン玉成3		絞ったアイディアを実際にアクリルを使用して検証する			
13回	デザイン完成		最終提案出来るデザインモックアップを完成させる			
14回	プレゼンテーション準備		完成した模型を美しく撮影する事ができる 基礎的なプレゼンテーションボードが作れるようになる			
15回	プレゼンテーション・講評		作品をプレゼンテーション。データに基づいた具体的・効果的なプレゼンテーションが出来るようになる			